

## 2022(令和4)年度【真澄会】事業計画書(案)

(期間;2022年4月1日～2023年3月31日)

## I.年間事業

NO	事業名	開催予定日程		開催予定場所	事業内容
1	歴史資料展示室説明会	4月	調整中	真澄会室及び展示室	新任・転任教職員対象に実施予定。
2	監査(本監査)	4月	3日(日)	真澄会室	2021年度事業及び決算について監事による監査
3	評議員会	4月	17日(日)	オンライン開催	2021年度事業報告・決算案、2022年度事業計画・予算案承認、監査報告
4	総会	5月	15日(日)	HOTEL THE KNOT YOKOHANA	2021年度事業報告・決算案、2022年度事業計画・予算案承認、監査報告
5	懇親会	5月	15日(日)	HOTEL THE KNOT YOKOHANA	会員の懇親会
6	体育祭	5月	13日(金)	母校グラウンド	応援合戦の審査員として参加予定
7	校史教育	6月	調整中	母校及び資料展示室	新入生対象 副読本「県立高女から横浜平沼へ」をもとに学習
8	第45回「平沼祭」	7月	2日(土) 3日(日)	母校	歴史資料展示室オープン予定
9	施設見学会	7月	調整中	母校	歴史資料展示室オープン予定
10	「真澄会報」発行	9月	初旬		真澄会報「64号」発行、A4判24ページ。本年度から毎年、全員配布の予定
11	オープンキャンパス	9月	調整中	母校	歴史資料展示室オープン予定
12	第17回「青春かながわ校歌祭」	10月	15日(日)	横須賀芸術劇場	感染対策を行い開催の予定
13	先輩セミナー	11月	未定	母校教室	講師 未定
14	平和シンポジウム	11月	未定	小ホール	講師 未定
15	監査(中間監査)	11月	予定	真澄会室	2022年度上期事業及び中間決算について監事による監査
16	新会員懇談会	11月	30日(水)	真澄会室	120期生との懇談会。評議員決定予定。
17	学校説明会	10月 12月	29日(土) 3日(土)	母校	歴史資料展示室オープン予定
18	母校との新年懇談会	1月	10日(火)	THE KNOT YOKOHAMA	母校および真澄会から参加予定
19	健脚大会	2月	未定	未定	バックジューズ贈呈予定
20	「評議員のみなさまへ」発行	3月	下旬		LINE登録約150名 印刷は約90部

## II. 定例事業

NO	事業	内容
1	定例理事会	真澄会室にて、原則月1回開催予定(現役理事の参加を可能にするため原則第3土曜日開催)
2	総務委員会	・総会、評議員会の開催 ・理事会の開催 ・事業報告、事業計画の作成 ・決算案、予算案の作成 ・監査への対応 ・各種ご支援(卒業生記念品、同期会お祝い金、OB活動支援、真澄会支部支援、部活激励金等) ・母校支援活動(入学式、卒業式、健脚大会、まなびや基金協力等) ・青春かながわ校歌祭後援 ・先輩セミナー後援 ・真澄会サポーターズ倶楽部への支援金受け入れ
3	広報委員会	・「真澄会報 64号」の編集・発行 ・「評議員のみなさまへ」編集・発行 ・会員活動・母校行事等の取材等。
4	歴史資料委員会	・校史資料の受入・管理・展示(常設・企画展) ・会員や母校行事に併せて随時「歴史資料展示室」をオープン ・展示室の企画・運営・管理にあたって母校と真澄会で組織する作業部会・運営委員会を定例化し、母校との連携を図り協力していく。 ・他校との情報交換
5	コミュニケーション委員会の新設	【目的】 ITを活用した会員相互および会員と理事会(事務局を含む)のコミュニケーション向上と真澄会運営の効率化を計る 【実施内容】 1. SNSによる会員への情報発信・と会員情報の収集 2. 会員および評議員と理事会のコミュニケーション向上 3. 真澄会事務の合理化と会費納入率の改善 4. 会員による母校支援 【背景】 ・県内各校全ての同窓会が、HPをベースとして会員との会話の質・量を高めようとしている ・また、個人情報の取り扱いが厳しくなり、SNSを活用した双方向の積極的な連絡手段の展開を加速している ・真澄会として、ICTクラブをコミュニケーション委員会(仮称)に昇格させ、今の時代に即した委員会を新設すべきと判断する

## III. 母校支援・後援事業

NO	事業	内容
1	卒業生への 記念品贈呈	卒業記念校歌CD贈呈予定
2	お祝い金贈呈	【節目の同期会お祝い金】贈呈対象期 全日制:(卒業後10年ごと)59期、69期、79期、89期、99期 ・(成人式年)118期 通信制:(卒業後10年ごと)36期、46期。
3	OB活動への支援	部活OB会活動への後援・助成、定期演奏会祝金贈呈、真澄会室利用便宜供与など
4	真澄会支部への支援	各支部へ贈呈予定
5	激励金贈呈	関東大会・全国大会に出場した部活に支給する
6	先輩セミナー後援	理事会が講師候補を推薦、母校が人選して開催
7	まなびや基金	総務委員会が、母校の要請を受けて、会員へ募金の協力を依頼(継続事業)
8	歴史資料展示室の運営	母校行事に協力して展示室オープン(校史教育・平沼祭・施設見学会・スポーツ大会・オープンキャンパス・学校説明会)

## IV. 新たに立ち上げた事業の状況

NO	事業	内容
1	母校創立120周年記念事業	・平翠戦復活は2020年度に「期限を定めず再延期」とした。コロナ禍が継続しており、再開時期については翠嵐同窓会・翠嵐会と協議していく。 ・「会員情報整備事業」を「母校創立120周年記念事業」の一環として進めている。
2	評議員のみなさまへの対応	・2021年度に開催したオンライン懇親会は、今後も「真澄会公式 LINE」を通じて継続していく予定。
3	会員情報整備事業	・「母校創立120周年記念事業」の一環として「会員情報整備事業」を展開中 ・住所不明者の追跡調査の結果、住所判明者が増加。会費収入増に繋がる見込み。 ・会員情報整備の完了は2022年9月を予定。
4	新型コロナウイルス感染症対策	・コロナ感染防止対策を継続していく。 ・オンラインによる理事会・評議員会・総会の開催。
5	タスクフォース	「コミュニケーション委員会」に統合